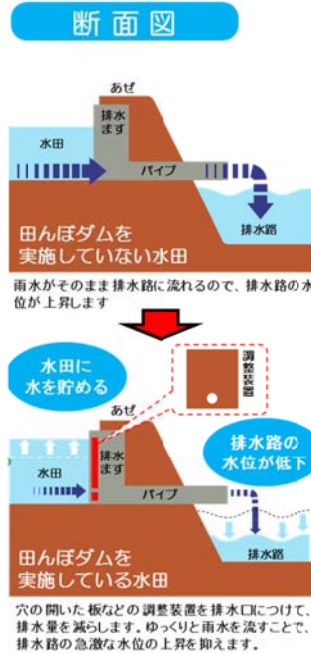
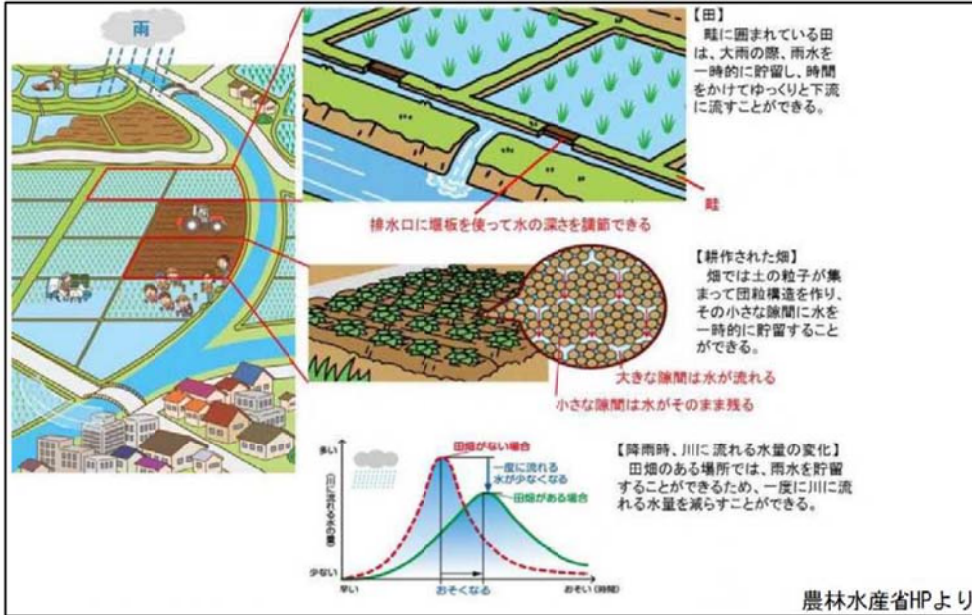


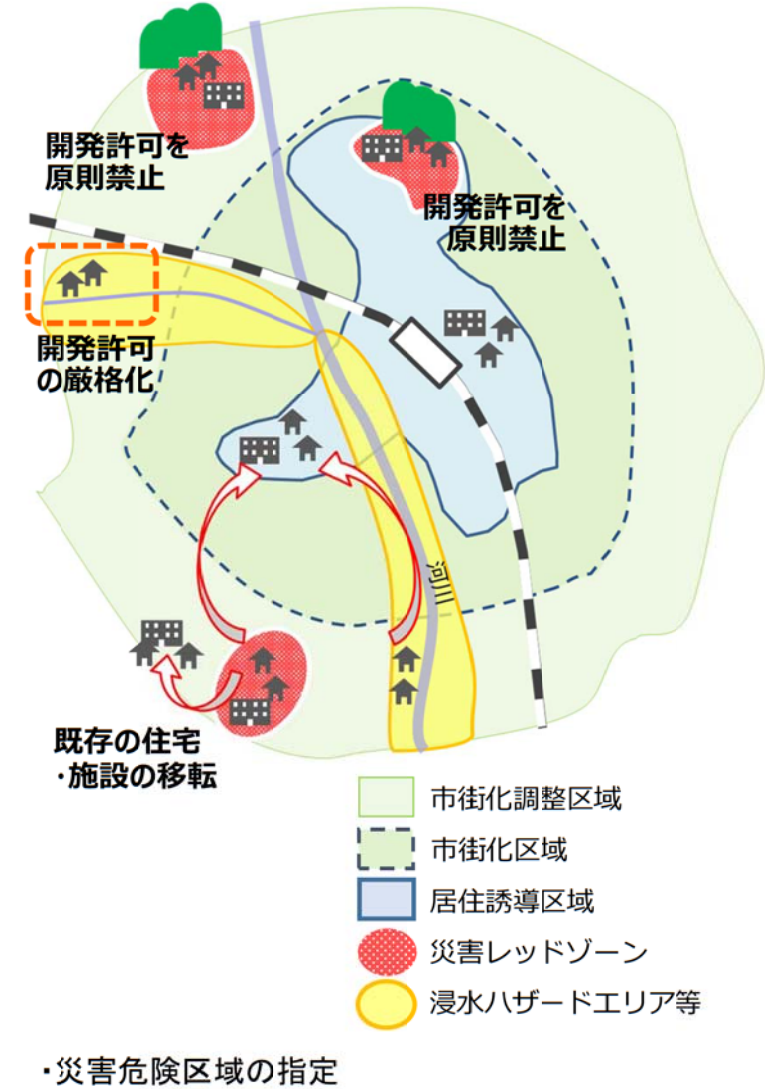
## 水田の活用(田んぼダム)検討

- 水田の貯留機能向上のための田んぼダム等に取り組む地域で実施される農地整備事業を推進。
- 田んぼダム(排水口への堰板の設置等による流出抑制)によって下流域の湛水被害リスクを低減。



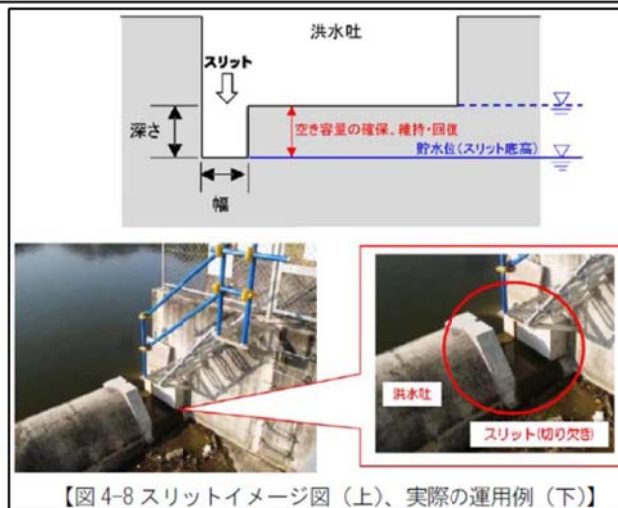
## 土地利用規制の検討

- 頻発・激甚化する自然災害に対応するため、災害ハザードエリアにおける開発抑制、移転の促進、立地適正化計画と防災との連携強化など、安全なまちづくりのための総合的な対策を講じる。



## ため池の活用の検討

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げることによって洪水調節機能を発揮。
- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水吐にスリット(切り欠き)を設けて貯水位を低下させ、洪水調節容量を確保。



ため池の洪水調節機能強化の手引き  
(平成30年5月 農水省)より